

## 12月市議会定例会

### 一般質問

12月10日(火)から12月12日(木)の3日間の日程で、13人の議員が一般質問を行いました。紙面では一部の質問を要約して紹介します。各議員の全ての質問内容はホームページでご覧になれます。



質問内容詳細

### 12月10日(火)

#### 自民クラブ

#### 大條雅久議員(30分)



#### (1)新しい新居浜について

##### ①ふるさと新居浜

**問** 古川市長が考える「新しい新居浜」実現のために実行したい具体策を伺う。

**答** 市長公約としてさまざまな施策を掲げているが、市民や市議会の皆さんの声を聞きながら、前例や慣習にとらわれることなく、実現可能な公約から取り組みを進めていきたい。

市長任期内での公約実現を目指していくが、その中でも特に、子育て支援の充実、地域経済の活性化、防災能力の強化の3点を積極的に進めていきたい。

- ②若者の居場所
- ③地方創生

#### (2)小中学校体育館へのエアコン設置について

**問** 先の9月議会で小中学校体育館へのエアコン設置について、石川前市長からは「国の補助や緊急防災・減災事業債などを活用し、早期に実現できるように取り組みたい。」との答弁をいただいた。古川新市長におかれても同様の認識と想ってもよいか。令和7年度中の設置を目指していただけるのか。

**答** 小中学校の体育館は、児童生徒の学習・生活の場や地域交流の場でもあるほか、災害時の避難所にも指定されていることから、安全・安心な環境を整備し、快適性を向上する必要があると考えている。

小中学校体育館へのエアコン設置については、実現できるように取り組みたいと考えており、実施時期は活用可能な財源を検討し、財政状況を見極め、

適切に判断していく。

- (3)公共交通の在り方について
  - ①通院バス、お買い物バス
  - ②デマンドタクシー
- (4)奨学金返済支援事業について
- (5)地域コミュニティの活性化について

- ①協議会型地域運営組織
- ②2024年地方自治法改正

#### みらい新居浜

#### 篠原茂議員(30分)



#### (1)新しい新居浜について

##### ①市政運営に対する思い

**問** 市長となり、「常に挑戦するまち」、「目指せ、愛媛ナンバーワンのまちづくり」、「笑顔あふれる、人にやさしいまちづくり」を掲げているが、古川市長の思いを伺う。

**答** 人口減少や物価高騰など、本市を取り巻く環境は厳しさを増しており、市民の中にも閉塞感が漂っていると感じているが、本市が持つポテンシャルを最大限に引き出し、既存の取り組みを時代に合った形でアップグレードしていくことで、市民に夢や希望が持てる新しい新居浜へ変革していきたいと考えて

いる。そして、常に現場の声を聞き、市民との対話を何より重視する、この基本姿勢を貫いていきたいと考えている。

- ②財政状況
- ③市民への情報発信と対話型行政
- ④独自政策
- ⑤職員の意識改革
- ⑥郷土愛の育成
- ⑦経済対策

#### (2)これからの公民館について

##### ①地域づくり活動センター

**問** 公民館を新しいセンターに変更するには、自分たちの地域をよい地域にするとの住民意識の改革、醸成が必要だが、センター化について、いつまでに方向性が示されるのか。

**答** 教育委員会と連携しながら、今後の公民館の役割、機能、事業展開など、地域住民と十分な協議を重ね、検討を進めるとともに、モデル校区での活動状況について、中長期的な期間での検証を行いながら、まずは地域運営組織の形成に取り組んでいきたいと考えている。

- ②人材配置
- ③公民館版SDGs
- (3)農業振興地域について

公明党議員団  
藤原 雅彦議員 (30分)



(1) 市政運営の基本姿勢について

**問** 新市長として、どの課題を最優先に取り組むべきと考え、それぞれの課題に対する優先度をどのように考えているのか伺う。

**答** まず、公約の柱として、子育て支援の充実、地域経済の活性化や防災能力の強化について、積極的に取り組みたいと考えている。

また、取り組みの推進には、新たな予算措置や財源確保が必要となるため、未来を見据えた公益性の観点に基づく施策の必要性を判断するとともに、今後の社会環境に適した効率的で無駄のない行財政運営を目指していく。

(2) 103万円の壁について

(3) GIGAスクールで整備された端末の更新について

(4) 電話リレーサービスについて

**問** 聴覚障害者に対する電話リレーサービスの周知や啓発活動をどのように行っているのか伺う。

**答** 県から提供された啓発用の

ポスターやパンフレットを地域福祉課や障がい者福祉センターに設置し、周知啓発を行っているほか、新たに身体障害者手帳を取得した人にも案内している。

(5) 電力スマートメーターフレイル検知事業について

自参改革クラブ  
伊藤 義男議員 (30分)



(1) 市長の政治姿勢について

① 外国人労働者

**問** 公開討論で市長が言いかけた「外国人が来てくれる町はどのようなのか」の続きを伺いたい。また、どのような町かを詳しく説明いただきたい。

**答** 笑顔あふれる人に優しいまちづくりを新しい新居浜の実現に向けた基本姿勢として掲げており、本市で暮らす人にとって多くのぬくもりを感じられる市を目指すものである。

また、母国を離れ、不慣れた土地で暮らす外国人労働者が抱える生活習慣への戸惑いなどを少しでも軽減できる環境づくりを図り、本市で働けてよかった、また働きたいと思われる町であ

りたいと考える。

② 外国人の人口

③ ワクチン接種健康被害

(2) 鳥獣被害について

① 健康政策から考える鳥獣被害

② 猿被害対策

**問** 本市では追い払いをメインでやっているが、\* 追い上げのためには専門的な知識や情報収集が必要となる。市として、専門家を招いて追い上げを本格的にやっていただけませんか。

**答** 地形、植生などの環境整備や追い上げへの地域住民の参加協力などクリアすべき条件も多い。また、5年以上の長期的な計画が必要など、専門家を交えた組織的な体制づくりが必要と伺っており、地域主体の取り組みが前提となる。

地域ぐるみで取り組みを進めたいと申し出があった場合には相談内容に応じ、県を通じて専門家を派遣してもらうなど、実施に向け協力したいと考える。  
※ 追い上げ：ニホンザルの群れを威嚇などで農地や住宅地から隔たった目標の地域へ積極的に追い立てるもので追い払いより一歩踏み込んだ対策。

12月11日(水)

(3) 災害時の遺体収容について  
(4) 太陽フレアについて  
(5) 障がい者福祉について

① 障がい者の意思疎通  
② 外見からは分かりにくい障がい者への理解促進  
③ 障がい者の市政参加

無党派

小野 志保議員 (10分)



(1) 夜間中学について  
(2) 動物愛護について

① 飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助事業

自参改革クラブ  
渡辺 高博議員 (20分)



(1) Maasシティのこれからについて

(2) 仮称にはま文化スポーツクラブについて

(3) 多目的アリーナについて  
(4) 企業版ふるさと納税について

無会派

片平 東美議員 (10分)



- (1) 学校給食の無償化について
- ① 市長の思い
- ② 実現への課題と手立て
- (2) 職員の配置について

無会派

井谷 幸恵議員 (10分)



- (1) 次期ごみ処理施設の整備方針について
- ① 本市単独での整備
- ② 2市広域化
- ③ 公民連携処理
- (2) 教育現場の願いについて
- ① 長時間労働の是正
- ② 特別支援教育に携わる先生の増員

みらい新居浜

神野 恭多議員 (10分)



- (1) アーティスト石村嘉成氏について
- (2) 運転免許証新規交付窓口の誘致について

自民クラブ

白川 誉議員 (30分)



- (1) 投票率の低下と原因分析について
- (2) 市長選挙における公約について
- ① 財政再建
- ② 子育て支援
- ③ 地域経済の活性化とふるさと納税

問

公約に新居浜版営業本部の設置と市長がトップセールスを行い、新たな地域経済の活性化を図るとあるが、具体的にどのように現状分析し、いつまでに目標金額を決めるのか。

答 本市独自の町の魅力を国内外へと営業活動したいと考えているが、中でも税収の増加に直結する企業版ふるさと納税や企業誘致、ふるさと納税に係るものを喫緊の課題としてトップセールスに努める。成約金額の目標については、まず現状分析を行い、町のブランドコンセプトを明確にしていく中で、数値目標についても定めたいと考えている。

問

ワクリエ新居浜について  
旧若宮小学校を利活用した

本施設について、開設後3年間の評価と、学校給食センター化に伴い市内全校で進めている地域防災施設整備事業との平等性の担保についての進捗状況は。

答 供用開始以来、生涯活躍に向けてチャレンジする人を支援し、イベントの開催など、多岐にわたる事業展開により、多くの人々が利用している。

また、地域との良好な関係性の構築にも努め、地域からも愛されている施設だと考えている。

ワクリエ新居浜への防災備蓄倉庫の整備については、まずは現倉庫へ引き続き物資を備蓄するが、スペースの関係上、物資の拡充により物資の収納が難しくなることが考えられ、今後整備に向けて協議を行う。

12月12日(木)

みらい新居浜

野田 明里議員 (30分)



- (1) 市長の考える新しい新居浜について
- (2) 少子高齢化の改善のための子供への取組について

① 包括的性教育

問 少子化の根本的対策、防災対策や生きる力を育むためにもより幅広い世代が性の正しい情報を専門家から科学的に学び考える、もっと踏み込んだ包括的性教育が必要ではないか。

答 少子化対策として、不妊治療に関する助成対象の拡大やこども家庭センターでの専門的な資格やスキルを持った職員のチーム体制によるサポートなどに取り組んでいる。

② 部活動など成長期の様々な活動

問 成長期の運動のし過ぎや栄養不足によるけがや不調、月経が止まることなどを予防するための部活動ガイドラインの存在意義を生徒や保護者は知っているのか。





新居浜市議会

← 新居浜市議会のホームページへ  
映像配信や会議録でさらに詳しく!

**答** 詳しく理解している人は少ないと思うが、平日の活動は2時間程度、土、日のどちらか1日は休む、週の中で1日は休養日を取るというガイドラインに沿った活動時間、休養日については理解されていると思う。

また、必要に応じた保護者への啓発などについては、各学校でも丁寧に対応するよう伝えたい。

(3) 成長期の行動と社会問題との関連

自民クラブ  
伊藤謙司議員 (30分)



(1) 市民文化センターの建て替えについて

**問** 市長のマニフェストから建設は立地も含めゼロベースと感じるが、建設完成は最終耐用年数を守り、令和10年からの解体も含めて現在のスケジュール通りに進めていくのか。

**答** 市民との対話を深めていきながら、大ホールなどの使用目標年数が到達する令和9年度までに判断をしたい。

(2) コンパクトシティー構築について

(3) 繁華街の今後について

(4) 小中学校の統廃合について

(5) 小中学校のプール施設・授業について

(6) 小学生の通学時の荷物について

**問** 教科書は、ゆとり教育が始まった平成14年度と比べると約2倍の重量になっている。教育現場で登下校時の荷物の軽減を考えたことはあるか。

**答** 学校では、荷物が重くなりがちな週明け、週末、学期初めに集中しないよう荷物を分散させたり、学期終わりの懇談会の時に保護者に持ち帰ってもらったりしている。また、毎日持ち帰る必要のない教科書や文具などは、学校でも保管できるようにしている。

公明党議員団  
河内優子議員 (30分)



(1) 子育て支援について

- ① 四国で一番の子育て支援
- ② 子ども・子育て支援事業計画
- ③ 命名書の発行

**問** 子どもの誕生は、家族にとって最大の幸せであり、かけがえのない記念日となる。祝福する方法の一つとして、オリジナルの命名書を発行することについて本市の考えを伺う。

**答** 新居浜らしさを表現した命名書の発行について、導入市町の事例などを参考にしながら、調査研究を行う。

- ④ 出産・子育て応援給付金
- ⑤ 誰でも通園制度
- ⑥ ギャンブル依存症と児童手当

(2) 防災・減災対策について

- ① 孤立集落
- ② 感震ブレイカー

**問** 災害発生時、水源確保に井戸を活用し、防災力の向上を目指す必要があると考えるが、今後の取り組みについて伺う。

**答** 井戸所有者からの同意を得る必要があるため、災害時に断水が起きた場合には、住民へ井戸を開放し、生活用水の提供に協力いただけるよう呼びかけを行っていく。

- ③ 災害ケースマネジメント
- (3) 停電時の対応について
- (4) 落雷対策について

(5) 教育行政について

- ① 不登校支援
- ② 睡眠教育

**お知らせ**

12月市議会定例会の一般質問の詳しい内容は、市議会ホームページにて公開しています。

また、市議会ホームページでは、本会議の会議録のほか、市議会の概要や委員会の会議録など、市議会に関するさまざまな情報をご覧いただけます。



議事課  
☎ 65 - 1321  
FAX 65 - 1322